

「複雑なグレーティング・ファイバや導波路のプロファイルを 解析/合成するツール GratingMOD」

日本アールソフトデザイングループ株式会社(代表取締役社長 尾崎透徹 東京都港区芝1-9-6)は米国RSoft Design Group, Inc. (RSoft社)が開発しました 光通信デバイスやファイバのグレーティング構造の解析ならびに合成を行う“GratingMOD”の販売を2003年3月14日より開始いたしました。価格は1,049千円から、初年度販売見込み30本、主に光ファイバ、レーザー、光部品/光半導体メーカー、WDM/SONET/SDH装置メーカー、光関連研究機関、大学に拡販する予定。

GratingMODは、様々なフォトニック・アプリケーションでの光ファイバや光集積回路で、複雑なグレーティング・プロファイルを分析し合成するための汎用設計ツールです。迅速なアルゴリズムと任意(2次元または3次元)の導波路プロファイルに埋め込まれているグレーティングを扱うことが可能で、WDMデバイスのグレーティング・フィルタや、ファイバ・ブラッグ・グレーティング、分散補償器、サイドローブ抑圧、ゲイン・イコライザ等の設計、シミュレーションをすばやく行うことが可能です。

GratingMOD の主な特徴

- BeamPROP と FullWAVE に完全に統合された CAD インターフェース
 - 実験データやユーザ定義の入力スペクトルのリサンプリングと位相結合
 - アポダイゼーション、チャップ、グレーティング・プロファイルで特殊なグレーティング・テーパを容易に定義可能
 - マルチモードの解析が可能
 - ファイバ結合モードの解析が可能
 - それぞれのモードの透過と反射スペクトルを表示
 - 位相、分散、時間遅延の計算が可能
 - モード・プロファイルの生成が可能
- GratingMODはWindows 98, Me, NT, 2000またはXP環境で稼動します。
 - 記載されている社名や製品名は各社の登録商標または商標です。

より詳細な情報は

日本アールソフトデザイングループ株式会社
〒105-0014 東京都港区芝 1-9-6 マツラビル 2F
電話：03-5484-6670 FAX：03-5484-2288
URL：<http://www.rsoftdesign.co.jp>
Email：akagi@rsoftdesign.co.jp

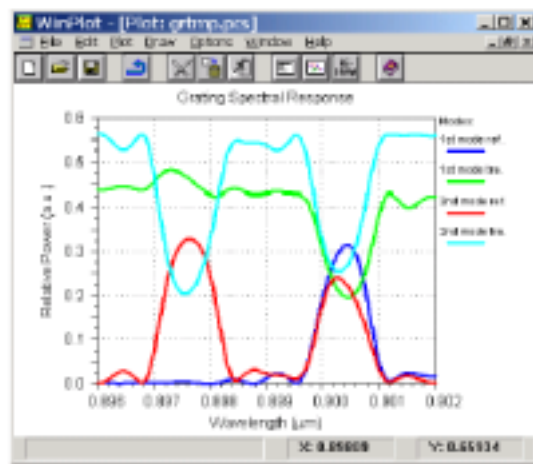
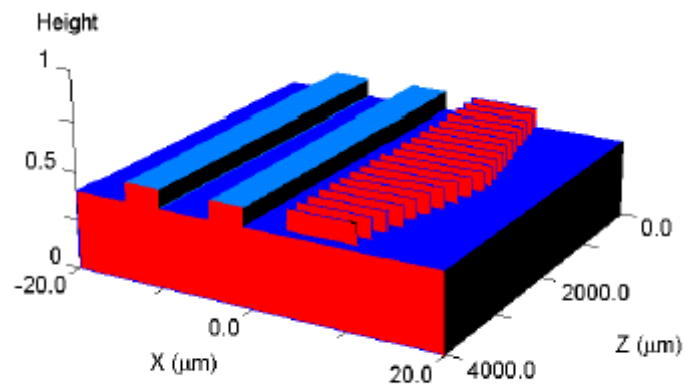


図 グレーティングデバイスの設計と解析